

会社による社員の評価基準(車掌)

会社は「特急の乗務は特別なもの」と言っているのに…



乗務員の負担も考慮すべきですではないでしょうか？

ある車掌職場でのAさんとBさんの会話

- A)「会社が期待する社員像」見たことある？
B)何それ？
A)等級とそれに対応する業務能力が載せてある資料があるんだけど、例えば**特急乗務**したら**C級**にあたるらしいよ。
B)マジで！？俺、特急乗務してるけどまだ**Sの2**だよ！
A)実は俺も…
B)今は試験受けないと昇級しないよね
仕事以外で評価されることが多いし…
A)確かに、もっと経験積んでそれなりの等級になってから特急に乗るべきだよね！
B)そう！乗務半年や1年ぐらいで特急に乗務するのは、乗務員の負担が多すぎると思う！特急乗務はカッコいいけど…失敗したら大変だし…もっと経験してから自信を持って乗務したいね。

等級と評価に差がありませんか？

JR九州には**等級**（S級、C級、E級等）があります。これらの等級が実際の仕事において、どのような**能力**（**業務スキル**）に対応しているかご存知ですか？

系統ごとにその違いを見ると、営業関係では**S級**（ほとんどの若手社員）は、普通列車の乗務、特改業務ができる「**C級**は特急列車の乗務ができる」「**E級**（特急乗務での複雑な乗車券類種変、指変、運行不能・遅延時の取扱い）の発売ができる、後輩の指導ができる」等とされています。運転関係では**S級**は、規程、作業標準、マニュアルおよび職場の指導に則した取り扱いができる「**C級**は、上記に加えて、本務として見習者を適切に教育できることができる、比較的発生頻度の低い異常時（**救援列車要請**、伝令法、列車火災）にも対応できる」とされています。自分の能力・等級以上の仕事を任されて、負担になっていないでしょうか？高度な仕事をこなすにはそれなりの経験が必要です。会社は等級・仕事に見合った賃金の格差もつけています。自分の**等級と実際の仕事はどうでしょうか？**

等級に対応した業務スキル



若い力

第 33 号
2015年 9月15日
発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号
ニッコーハイツ1003号
JR 092-2075
NTT092-483-1515